

●第2回市民検討会を開催しました

10月15日（土）に第2回市民検討会を開催し、15名の方にご参加いただきました。

第2回目は「新しい施設の場所を考えよう！」をテーマに、新しい施設が出来る場所について、メリット・デメリットを話し合いました。

グループワークでは地図を見ながら選定した敷地に建物が建った場合のメリット・デメリットを書き込み、「再編に向けたキーワード」ごとに内容を整理しました。

1. あいさつ

- ・有識者からのあいさつ

2. 市からの説明

- ・第1回市民検討会の振り返り
- ・新しい施設の場所（候補地）について

3. グループワーク

- ・新しい施設の場所を考えよう！

4. 大学生からの発表

- ・再編案について

5. 発表・意見交換

- ・グループごとに発表、意見交換

6. まとめ

- ・有識者からの講評

グループワーク

市からの説明をふまえて、新しい施設を建てる候補となる敷地の地図を見ながらその敷地に建てた場合のメリット・デメリットをグループ内で話し合い、地図に書き込みました。

書き出したメリット・デメリットは再編に向けたキーワードである「機能性」「利用しやすさ・やさしさ」「防災・災害」「自然環境」「交流・賑わい」に整理しました。

敷地の活用の仕方、敷地同士のつながり、地域の中での建物のあり方など、色々な視点でアイデアを出し合い、新しい施設の場所について考えました。

市からの説明

相模原市立地適正化計画における都市機能誘導区域の考え方を踏まえ、津久井総合事務所を中心とした公共施設は中野エリアに再整備することとします。

施設規模については、再編検討対象候補施設の延床面積の20%削減を目標とします。

大学生からの発表

昨年度実施した、第3回市民対話ワークショップでまとめた3つのテーマから敷地の利用案を考えました。この3つの案を「他施設との連携」「防災」「地区特性」「コスト」の4つの視点で比較検証しました。

第2回のまとめ（ファシリテーター・有識者コメント）

●志村先生



芝浦工業大学教授

- ・ 場所や位置を考えるのは難しいかと思いましたが、沢山の意見が出て、また意見の中身についてもバス交通やホールなどの話もあり、良い意見交換だったと思います。
- ・ 施設を集約するとなると、イエローゾーンの災害リスクを極力避けることが、重視するポイントだと思います。しかし他にも地域特性を踏まえるなど、色々な評価軸がある複雑解の問題です。
- ・ 時間軸やコストの事を考えると現実的に難しい所があるので、全てを一度に進めるのではなく、何を選ぶかが重要だと思います。
- ・ これまでの意見交換を大切にして、ハードの施設だけでなく、色々なアイデアを大切にしていきたいと思います。

●朝日先生



東京都立大学教授

- ・ 市の行政上の制約もありますが、そういう枠組みの中で検討して解答を出そうとすると、多様な基準や立場があるためトレードオフの考えが必要になります。
- ・ 最終的には意思決定をしますが、そのために色々なアイデアを可視化することで、どこで落ち着くかを考えることができます。
- ・ 地域のどのような特徴や価値にウェイトがあるかを考え、譲れない基準を考えると知恵が出るので、その基準から評価することが大切です。

●グループワークの成果発表・意見交換（一部抜粋）

凡例

青字：メリット

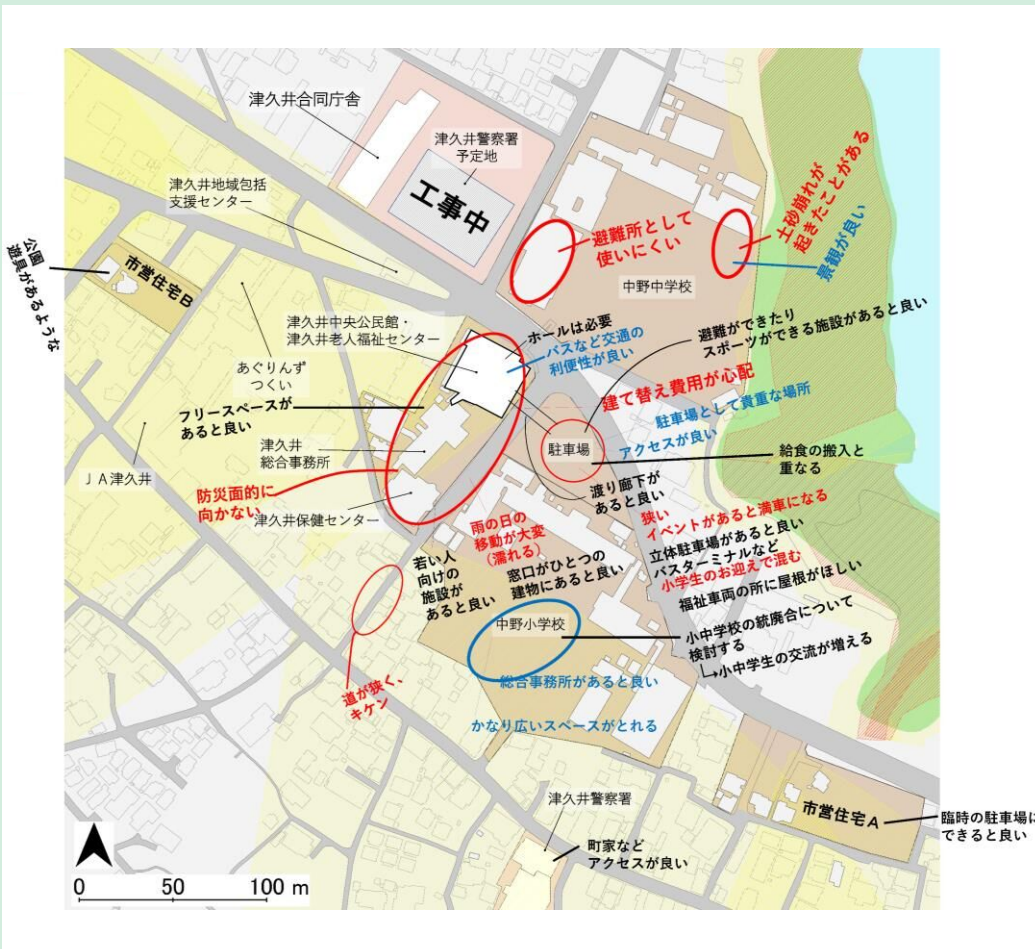
赤字：デメリット

Aグループ



メリット	デメリット	現状敷地	駐車場	リノベーション	学校
機能性	バス通りであり交通が良い 整備しやすい	駐車場があり便利 駐車場がある 駐車場があって良い 建物の前のスペースが広い	旧道からの道が狭い 近くに歩道がない	ホールが残る コスト低い	中学校 ・バス停に近い→交通便利 ・湖見れる→自然 ・敷地広い→避難所にもなる ・イエローゾーンに入っていない→安全
利用しやすさ・やさしさ	合同庁舎及び他の施設が近い 他の公共施設が近い 保健センター、総合事務所、公民館が一緒にあるのは利用しやすい	バス停から遠い 利用しやすい	すぐに移転できる		中学の敷地が使えるなら、今ここにある事務所などを併合して大きい施設が出来そうだから、出来るなら便利 公共施設がバイパスで分かれ 小中一貫で学校のスペースが施設に使える
防災・災害		イエローゾーン 土災イエローゾーン	避難できる場所が出るのは◎	小学校校庭がイエローゾーンから外れる 小中を一貫校にする	新庁舎がイエローゾーンから移転できる 小学校も中学校も総合事務所も安全
自然環境			津久井湖が見えない		
交流・賑わい	公民館のホールがあって良い 建物の前のスペースが広い	全体的に暗くて目印がない		大通りに近いため朝市が出来る 遊び場が出来る	広場公園が出来る

Bグループ



メリット	デメリット	現状敷地	駐車場	学校
機能性	<ul style="list-style-type: none"> 商店街から入ってくる道が狭い、危険(車と人、車と車すれ違い) 駐車場が狭い 	<ul style="list-style-type: none"> どの建物も小さく細分化 → 雨の日の移動が大変 	<ul style="list-style-type: none"> 駐車場を利用したい人が利用できなくなってしまう可能性がある 小学校の給食搬入スペースと重なる 	<ul style="list-style-type: none"> 中学校の裏は景観が良い 中野小学校・総合事務所を移転するのに良い但し、中野中と統合する必要あり
利用しやすさ・やさしさ	<ul style="list-style-type: none"> パブリックな交通手段であるバスの運行数も多く、停留所が近い 総合事務所、公民館、保健センターが近くにあり、利便性が高い 	<ul style="list-style-type: none"> 保健センター・総合事務所・公民館・老福センター → まとまって使いやすい 利用目的がよくわからない 	<ul style="list-style-type: none"> 多目的に活用している <ul style="list-style-type: none"> 学校の送迎 総合事務所他のイベント、会議 etc 体育館みたいな建物があったら良い 駐車場はそのままにし、中野小に総合事務所を移転した際そのまま利用できる場所狭いので建物はムリ 	<ul style="list-style-type: none"> 津久井総合事務所 場所は良い 敷地が広いから色々なことに利用できる 道が狭い 小学校の通路が狭い
防災・災害	<ul style="list-style-type: none"> 避難所に(広散的)になる 避難所がお粗末 	<ul style="list-style-type: none"> 津久井総合事務所 建て替え費用がかかるハザードマップで防災拠点に向かない 土砂災害区域になっていて危ない 土砂災害が起きた場合に避難はどうする? 	<ul style="list-style-type: none"> 土砂災害区域に入っていないから避難所として使うと中中学校も近かったりするから良いと思う 	<ul style="list-style-type: none"> 中野中はハザードマップ上は問題なく広い。広さではここ?
自然環境	<ul style="list-style-type: none"> 外に出ると緑が見えるが、自然景観が活かされていない 			
交流・賑わい	<ul style="list-style-type: none"> 地域性と少子化が進む小中学校の統合をすべき 	<ul style="list-style-type: none"> 目的別の建物のため、スペースにあそびがなく、交流・ゆとりが生まれにくい 	<ul style="list-style-type: none"> 中野小学校、中野中と統合する必要あり 	<ul style="list-style-type: none"> 中野中学校、中野小と統合する必要あり。湖に近いので地盤が弱いのでは。総合事務所は防災上ムリでは。

